

定 例 記 者 会 見 資 料

日時 令和7年4月30日（水） 11：00～

場所 白石市防災センター2階 大会議室

- 1 白石市と宮城県建設業協会仙南支部との「災害時における応援体制等に関する協定」締結式
- 2 旧白川中学校利活用事業者選定結果について
- 3 チーム担任制について
- 4 白石城開門30周年記念フレーム切手贈呈式
- 5 白石城開門30周年記念開門式
- 6 第67回全日本こけしコンクールについて
- 7 白石市民春まつりについて
- 8 地域おこし協力隊卒業後の事業計画について

【記者会見の動画配信について】

記者会見の様子を記者会見終了後に動画配信させていただきます。
記者の皆さまもご理解願います。

白 石 市



白石市と宮城県建設業協会仙南支部との「災害時における 応援体制等に関する協定」締結式について

日 時：令和 7 年 4 月 3 0 日（水曜日）1 1 時から
会 場：白石市防災センター 2 階 会議室

1 締結の趣旨

本協定は、宮城県建設業協会仙南支部様からご提案をいただいたものであり、白石市内に地震・風水害等の大規模災害等が発生し、またはそのおそれがある場合に、本市の業者のみでは対応が困難となった場合、本市の要請に基づき、同支部に加盟する他市町の業者が応援・ご協力をいただくことを可能とする内容となっております。

近年、台風や豪雨災害は広域化、激甚化、頻発化しており、いつ、どの地域で被害に遭っても不思議ではありません。本市においても令和元年 1 0 月に発生した台風第 1 9 号では本市における総降水量が観測史上最大となる記録的な大雨となり、路面の崩壊や土砂崩れなどのインフラ被害、家屋への浸水被害など甚大な被害が発生いたしました。

災害対策及び災害復旧業務が迅速かつ円滑に実施できるよう、同支部に加盟する他市町業者の応援をいただける標記協定の締結は、危機管理対策として非常に有益なものであると考えられます。

2 締結相手方

- ・宮城県建設業協会仙南支部 支部長 廣谷 秀男 氏

白石市と宮城県建設業協会仙南支部との
「災害時における応援体制等に関する協定」

締結式

日 時：令和7年4月30日（水曜日）
午前11時～
会 場：白石市防災センター2階 会議室

次 第

1. 開 会

2. 出席者紹介

3. 協定締結

4. 記念撮影

5. 挨拶

白石市長 山田裕一

宮城県建設業協会仙南支部

支部長 廣谷秀男 様

6. 閉 会

出席者（敬称略）

宮城県建設業協会仙南支部

役 職	氏 名
支部長（日広建設(株)代表取締役）	ひろたに 廣谷 ひでお 秀男
副支部長（(株)本田組代表取締役）	ほんだ 本田 こうき 公紀
白石市会員（(株)亀岡建設代表取締役）	かめおか 亀岡 みのる 實
白石市会員（(有)鈴木組取締役）	ひらかわ 平川 きよたか 清孝
白石市会員（(有)高橋組代表取締役）	たかはし 高橋 こうしん 幸真
白石市会員（(有)小熊建設工事部長）	はんだ 半田 みのる 実
事務局長	さくま いさお 佐久間 功

白石市

役 職	氏 名
市長	やまだ 山田 ゆういち 裕一
副市長	むらかみ 村上 ただのり 忠則
副市長	おおば 大庭 ひでき 豪樹
総務部長	さとう 佐藤 じゅんや 純哉
建設部長	ばば 馬場 ひろゆき 裕之
建設部建設課長	すい 須井 こういち 孝一
総務部危機管理課長	おの 小野 てるひこ 輝彦

旧白川中学校利活用事業者選定結果について

担当：教育委員会教育部学校管理課

旧白川中学校は昭和 22 年 4 月に開校し、多くの卒業生を輩出してきましたが、近年の少子化や人口減少の影響に伴い平成 31 年 3 月に 72 年間の歴史に幕が引かれ、閉校となりました。

こうした状況のなかで、地域の活性化や有効な資源活用の観点から、文部科学省のホームページ「～未来につなごう～みんなの廃校プロジェクト」に活用用途を募集する廃校施設として令和元年に掲載し事業者の募集をしていたところであります。

令和 7 年 2 月 27 日に「（仮称）学校法人地球共創学園準備委員会」という事業者から旧白川中学校の利活用に係る事業計画書が提出されました。その後、有識者、地域代表等で構成する「白石市立小中学校閉校施設跡地利活用事業者選考委員会」を令和 7 年 3 月 24 日に開催し、事業者からの提案及びプレゼンテーションに基づき慎重に審議を行い、旧白川中学校の利活用を行う事業者として選定されました。

本施設は今後、大学院大学として活用される予定となっており、地域の活性化などに貢献できるものと期待しております。

市としましても、大学院大学の開校に向けて選定された事業者と連携しながら、より良い施設となるように取り組んでまいります。

① 閉校利用施設

住所：宮城県白石市白川津田字田中前 1 の 2

名称：旧白川中学校

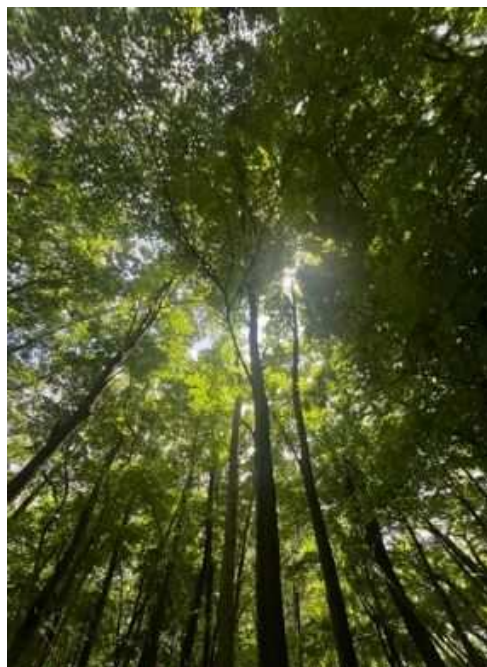
② 選定事業者

（仮称）学校法人地球共創学園準備委員会

代表 西辻 一真

③ 利活用の提案

大学院大学として活用予定



地球共創大学院大学 構想案

地球共創学研究科

森と農から発する
地球共創学の構築と実践

産官学民の連携による
地球と地域の共創教育

(仮称) 学校法人地球共創学園準備委員会
西辻 一真



学校の概要

本学の精神



- 地球環境時代における「自然と人の暮らしの良きあり方」を研究し、これまでの常識にとらわれない付加価値の付け方を学び、社会に新たな提案を行う「創造的人材」を育成することを目的とする。
- 小規模精鋭の「カレッジスタイル」を取りながら、「未就学児童」の自然体験教育、森と農に関心の高い社会人の「リカレント教育」を併設したい。
- カリキュラムは、地球的な視野から、地域の自然資本の活用を踏まえた、「地球共創社会」の貢献に寄与する「地域実践型の人材育成」を目指す。
- 地域のステークホルダーや地球規模のネットワークと連携し、白石蔵王地区の豊かな自然環境を生かしたフィールドを活用し、地球的な視野から地域の未来を共創する「地球人」を、地域と共に育てていく。

キャンパスイメーヅ



森を感じ、農を楽しみ、
自然とふれあいながら、
地域と共に育つ
学び舎

宮城県白石市

産官学民による地域主体のPPP型教育施設の共創

- 設置候補：白石市立白川中学校 （宮城県白石市白川津田田中前1-2）および周辺施設 2000m²
- 基本方針：廃校になった学校を改修し、大学院・大学・高校が融合したキャンパスとする。
- 教育方針：高校は通信制課程の分校、小中学校も白石市立との連携を行う。
ここに、大学・大学院を新設し、カレッジ型教育の地域共創拠点とする。
- 事業方針：改修は民間企業へのインセンティブ付与によるPPP型の投資スキームをとりたい。



「チーム担任制」について

担当：教育委員会教育部学校管理課

複雑化・多様化した現代社会における学校教育では、子供たちを多面的に理解し、豊かな学びを実現するために教員が専門性を高め、創意工夫した質の高い教育活動を実践することが大変重要であると考えます。この実現のための一つの方法として、令和7年度から、市内の全小・中学校において「チーム担任制」を導入することといたしました。小学校においては、担任が一人ですべての授業を行うのではなく、1つの学級に対し授業や給食などの指導を複数の教員が分担して行います。また、中学校においても、朝の会や道徳などを担任以外の教員が行うこともあります。このチーム担任制の導入によって、子供たちに質の高い教育活動を提供し、子供たちが輝ける教育環境の改善を目指します。

○ 期待される効果

- (1) 複数の教員が子供と関わることにより、多様な視点で子供の良さや可能性を見つけられることができる。担当する教員全員で、子供の良さや可能性を共有する場を設け、さまざまな場面での指導に生かすことができる。
- (2) 授業、給食や掃除などの学校生活、行事などにおいて、教師の目が行き届いた細やかな指導ができる。
- (3) 経験年数や性別の異なる様々な教員が子供と関わるため、子供も保護者も、指導や相談したい内容によって教員を選ぶことができる。
- (4) 教員が担当する教科を分けることで、授業準備が充実したり、自分の得意教科の指導を多く行ったりできるため、よりよい授業の実践につながる。他の教員の指導を間近で見られるため、教員にとって毎日が研修の場とできる。
- (5) 教員が担任業務を分担することで、いわゆる「空き時間」を生み出すことができ、教員の専門性向上の時間、子供との触れ合いの時間を確保でき、教員の働き方改革にも有効と考えられる。

白石城開門30周年記念フレーム切手贈呈式について

担当：市民経済部まちづくり推進課

日本郵便株式会社東北支社において、「白石城開門30周年」を記念し、オリジナルフレーム切手を販売することになりました。本フレーム切手は、日本郵便株式会社東北支社が白石城開門30周年を迎える白石城の魅力と知名度を市内外に広くPRすることを目的に作製したものであり、この度、本市に贈呈いただくことになりました。

○フレーム切手概要

フレーム切手名称	「白石城開門30周年記念」
使用写真	白石城、大手二の門など
販売額	1シート 1,650円（110円切手×10枚）
販売数	500シート
販売場所	仙南2市7町、名取市、岩沼市、亘理町、山元町内の郵便局および仙台中央郵便局（計62局）
販売開始	令和7年5月1日（木）

白石城開門３０周年記念フレーム切手贈呈式

日時：令和７年４月３０日（水）

１１時００分頃から

場所：防災センター２階 会議室

次 第

１ 開 会

２ 出席者紹介

３ 挨拶

白石角田部会部会長 桜郵便局長 猪股 順 様

４ オリジナルフレーム切手の贈呈

白石郵便局長 鹿又 悟 様

５ 市長挨拶

６ 閉 会

「白石城開門30周年記念開門式」について

担当：市民経済部まちづくり推進課

「白石城開門30周年記念開門式」は、白石城開門30周年の記念事業として実施するものです。

白石城は平成7年5月に白石城三階櫓、大手一ノ門、大手二ノ門とともに日本古来の建築様式に基づき忠実に復元いたしました。今年は復元から30周年を迎えることから、開門30周年を記念し開門式を開催します。

また、当日は10月12日（日）開催予定の白石城開門30周年記念事業メインイベントの事前告知を行います。

○事業概要

- | | | |
|---|-----|--|
| 1 | 日 時 | 令和7年5月3日（土・祝） 13：30～15：30 |
| 2 | 会 場 | 白石城本丸広場 |
| 3 | 主 催 | （公財）白石市文化体育振興財団、白石市 |
| 4 | 内 容 | ①よさこい走乱白石城演舞
②白石陽光園「小倉太鼓」演奏
③白石市長による開門宣言と大手二の門の開門
④片倉鉄砲隊鉄砲演武
⑤白石市長、関係者による開門30周年トーク |

「第67回全日本こけしコンクール」について

担当：全日本こけしコンクール事務局

全国から多くのこけしファンが訪れる日本最大級のこけしの祭典「第67回全日本こけしコンクール」を開催します。

コンクールには全国から約700点の作品が出品され、内閣総理大臣賞に選ばれた「津軽系本間直子工人」の作品を筆頭に、渾身の力作が展示・販売されます。会場では伝統系7系統9人のこけし工人による実演販売に加えて、今大会では各系統の絵付けを体験できる「プレミアム絵付け体験」を開催します。

会場ではその他、地場産品まつりやキッチンカーマルシェなど、地場産品やおいしいものの販売も行い、こけしファンからご家族まで楽しめる3日間となるよう準備を進めております。

- 1 開催日時 令和5年5月3日（土・祝）～5日（月・祝）
9：00～16：00（5日は15：00まで）
- 2 会 場 白石市文化体育活動センター（ホワイトキューブ）
- 3 主な内容
 - ・コンクール作品展示・販売
 - ・伝統系7系統9人のこけし工人による実演販売（5／3・4）
 - ・実演工人プレミアム絵付け体験（5／4）
 - ・似顔絵こけしコーナー（5／3）
 - ・白石工業高等学校 体験コーナー（5／5）
 - ・「第31回地場産品まつり」
- 4 問い合わせ 全日本こけしコンクール事務局
TEL 0224-22-1321（商工観光課）
0224-25-5111（ホワイトキューブ内仮設事務所）



第67回 全日本こけし コンクール

5/3 土祝 ▶ 5/5 月祝

9:00～16:00（5日のみ15:00まで）

場所：ホワイトキューブ



日本最大級のこけしの祭典！

全国から多くのこけしファンが訪れる日本最大級のこけしの祭典「第67回全日本こけしコンクール」を今年も開催します。

伝統・新型・創作など、ここでしか見られないこけしが全国から集合！ そのほか、多彩なイベントも用意していますので、皆さんお誘い合わせの上、ぜひご来場ください！

イベントの詳細は
裏面を確認してね！



▼問い合わせ先

全日本こけしコンクール事務局

（ホワイトキューブ内/白石市市民経済部商工観光課内）

☎0224-25-5111（ホワイトキューブ仮設事務所）

☎0224-22-1321（白石市市民経済部商工観光課）



◀こけしコンクール
ホームページ



◀こけしコンクール
Instagram

日替わり企画・イベントの紹介



伝統こけし工人実演販売 (5/3・5/4) 実演工人プレミアム絵付け体験 (5/4)

7系統9人の伝統こけし工人が一堂に会し、実演・販売を行います！
また、5/4はこけし工人から顔や模様の描き方を教わりながら、こけしの絵付け体験ができる「実演工人プレミアム絵付け体験」を開催！
予約制ですが、空きがあれば当日参加も可能！（有料）

地場産品まつりも
同時開催するよ！



キッチンカマルシェ (5/3～5/5)

おいしいものがたくさん！
お祭り気分を楽しもう！



似顔絵こけし コーナー (5/3)

みんなの笑顔がこけしに！
オリジナルのこけしを作ってみよう！



白石工業高等学校 体験コーナー (5/5)

白石工業高校生による体験コーナー！
手作り乗り物で遊んだり、スライムを作ったりして、ものづくりを楽しもう！

そのほか、109-one・白石レジデンスによる白石和紙を用いた缶バッジ作りのワークショップ (5/3・5/4) や66こけし将棋 (5/5) など、いろいろなブースを用意しているよ！



★無料シャトルバス時刻表★

5/3～5/5運行

バス停	こけし村	→	白石駅	→	キューブ前
1便			10:40	→	10:50
3便	11:35	→	12:00	→	12:10
5便	12:55	→	13:25	→	13:35
7便	14:20	→	14:45	→	14:55
バス停	キューブ前	→	白石駅	→	こけし村
2便	11:00	→	11:10	→	11:35
4便	12:20	→	12:30	→	12:55
6便	13:45	→	13:55	→	14:20
8便	15:05	→	15:15	→	

★市民バス「まちなか循環便」時刻表★

一般の方:200円、高校生・70歳以上の方:100円
中学生以下・障がいのある方:無料

●右まわり

バス停	白石駅	キューブ前	白石蔵王駅	白石城	白石駅
1便	8:42	8:53	8:57	9:08	9:12
3便	10:06	10:17	10:21	10:32	10:36
5便	14:12	14:23	14:27	14:38	14:42

●左まわり

バス停	白石駅	白石城	白石蔵王駅	キューブ前	白石駅
2便	9:24	9:28	9:39	9:43	9:54
4便	11:22	11:26	11:37	11:41	11:52
6便	15:32	15:36	15:47	15:51	16:02

白石市民春まつりの開催について

担当：白石市商工観光課

中心市街地に賑わいを創出することを目的として、子どもから大人まで楽しめる市民参加型のイベントとして、白石市民春まつりを開催します。

- 1 日 時 令和 7 年 5 月 3 日（土曜日） 10 時～16 時
- 2 会 場 すまゐる広場 及び 白石駅前通り ほか
- 3 主 催 白石市民春まつり実行委員会
- 4 内 容
 - すまゐるひろば ステージイベント （10 時 00 分～16 時 00 分）
 - 白石駅前中心市街地 しろいし大行列（10 時 30 分～12 時 00 分）
 - 長町・中町通り わくわく子ども縁日（13 時 30 分～16 時 00 分）
 - 駅前通り 米俵相撲大会 （13 時 00 分～15 時 00 分ごろ）
 - 白石マルシェ （10 時 00 分～15 時 00 分ごろ）
 - 白石城 開門 30 周年記念 （13 時 30 分～15 時 00 分）
- 5 問い合わせ先 白石市民春まつり実行委員会 祭典事務所
白石市字本町 1
0224-24-2389
- 6 そ の 他 内容について、変更となる場合があります。

白石城開門30周年記念事業



開 ~ひらく~ 新しい門戸を開く春まつり

白石市民 春まつり

春まつりロゴの「春」の字は澄書道塾による書道パフォーマンスの作品です

宵まつり と き：令和7年5月2日
ところ：各地区

本まつり

と き：令和7年5月3日午前10時00分より
ところ：白石駅前中心市街地・白石城

しろいし大行列

5月3日午前11時スタート

壺の陣：神明社神輿渡御 宮出し 9:30
宮入り 15:30

式の陣：稚児行列

参の陣：太鼓山車

①中町 ②亘理町 ③田町 ④新町
⑤西益岡

四の陣：子供神輿

①柳町

五の陣：大人神輿

①柳町 ②建設職組合

六の陣：片倉鉄砲隊

七の陣：甲冑工房 片倉塾・

蓮心館剣道スポーツ少年団 大行列

※白石市観光大使 山崎パニラ氏も参加されます

長町・中町通りエリア

わくわく子ども縁日

参加費
無料

参加賞あり!

昔あそび・輪投げ
射的・だるま落とし



13:30~16:00

六声グランプリ

会場 海上内科医院様駐車場
時間 13:00~15:00
参加資格 健康な方であれば男女年齢不問

白石城エリア

白石城開門30周年記念イベント

13:30~ よきこい走乱白石城 演舞

白石陽光園「小倉太鼓」

14:00~ 白石城開門式・片倉鉄砲隊 演武



すまいるひろばエリア

10:00 開祭式 澄書道塾書道パフォーマンス

10:30 よきこい走乱白石城 演舞

13:15 白石市消防団伝統階子乗り隊

13:45 しらいし吹奏楽フェスティバル

白石中学校吹奏楽部/東中学校吹奏楽部

福岡中学校吹奏楽部/白石市民吹奏楽団

15:10 お笑いステージ

16:00 閉祭式

お笑い OWARAI ステージ



娯楽座選抜Women



3ガガヘツズ



東北ずん子タクシー展示



姉妹都市海老名市コーナー

パンのまきから
クラフトビール??



白石市消防団
消防車
展示



すまいるひろばで
パトカー
展示

駅前通りエリア

白石ササニシキ杯

米俵 相撲大会



女性限定!
(※中学生以上)

誰よりも速く
50kgの米俵を
土俵外に出せ!

◆優勝賞品は米30kg!
午後1時より受付 先着60名



駅前おもひろば

(纜の隣 駐車場)

白石マルシェエリア 祭典事務所前~旧国道4号

白石市内外から18店舗が大集合!

焼きそば、かき氷、ポテト
唐揚げ、ジュースなど



主催：
問合せ先：

白石市民春まつり 協議会

白石市民春まつり <https://harumatsuri.jp>
オフィシャルサイト 白石市民春まつり



4月28日まで：白石市商工観光課

TEL:0224-22-1321

4月29日から：白石市民春まつり祭典事務所
(阿子島ビル2F)

TEL:0224-24-2389

地域おこし協力隊卒業後の事業計画について

担当：商工観光課

昨年度まで白石市地域おこし協力隊として活動しておりました「後藤 永行」（ごとう ひさゆき）さんが、2025年4月から個人事業主として事業を開始しました。

事業名は「Be a SAMURAI」です。事業内容は、白石城を舞台に甲冑の着付け体験や甲冑を着用し、写真・映像撮影を行います。

白石市を拠点として甲冑体験を提供していきます。

○事業概要

1. 事業名：Be a SAMURAI
2. 事業内容
 - （ア）甲冑着付け体験プラン：税込 16,500 円/名
 - （イ）映画撮影プラン：税込 200,000 円/4 名～
 - （ウ）お手軽甲冑着付け体験（団体受入、イベント）：人数により価格変動
3. 問い合わせ：Be a SAMURAI 後藤
TEL 070－8427－5236



Be a SAMURAI事業説明資料

本日は、私の事業についてご説明させていただきます。

Be a SAMURAI
代表 後藤 永行

ミッション
宮城が誇る伊達文化を伝えていく
ビジョン
宮城独自の文化を活かし、
“また訪れたい場所”を創出する

【お客様をお殿様にする】をコンセプトに、甲冑の着付体験を提供し、
これまで約2,600名以上のお客様に対応してきた。
海外のお客様も多く、アジアを中心に10カ国以上のお客様に対応。

「Be a SAMURAIを東北でNo.1の世界に誇れる文化体験にする」
という目標を掲げ、世界中からお客様を呼べるコンテンツを目指す。



後藤 永行 / Hisayuki Goto

宮城県松島町出身。大手家具メーカーやスポーツメーカーでチーフを経験。白石市の地域おこし協力隊として5年間甲冑体験やイベント企画・運営など観光事業に従事。2025年4月から白石市を拠点に甲冑体験を中心に独立。仙南エリアのDMC設立を目指す。



協力隊としての具体的な成果事例

白石城の体験コンテンツとして
甲冑体験を確立



- 5年間で**2,600人以上のお客様の誘客**に成功。
- 甲冑体験をはじめ、映画撮影プランなどニーズに合わせた様々な体験を造成した。また、造成した体験はさまざまな賞や優良事例として取り上げられた。
- 海外（オーストラリア）へ渡り、**海外に向けても販売**を実施。

さまざまなメディアで取り上げ
られ、体験や白石市のPRを実施



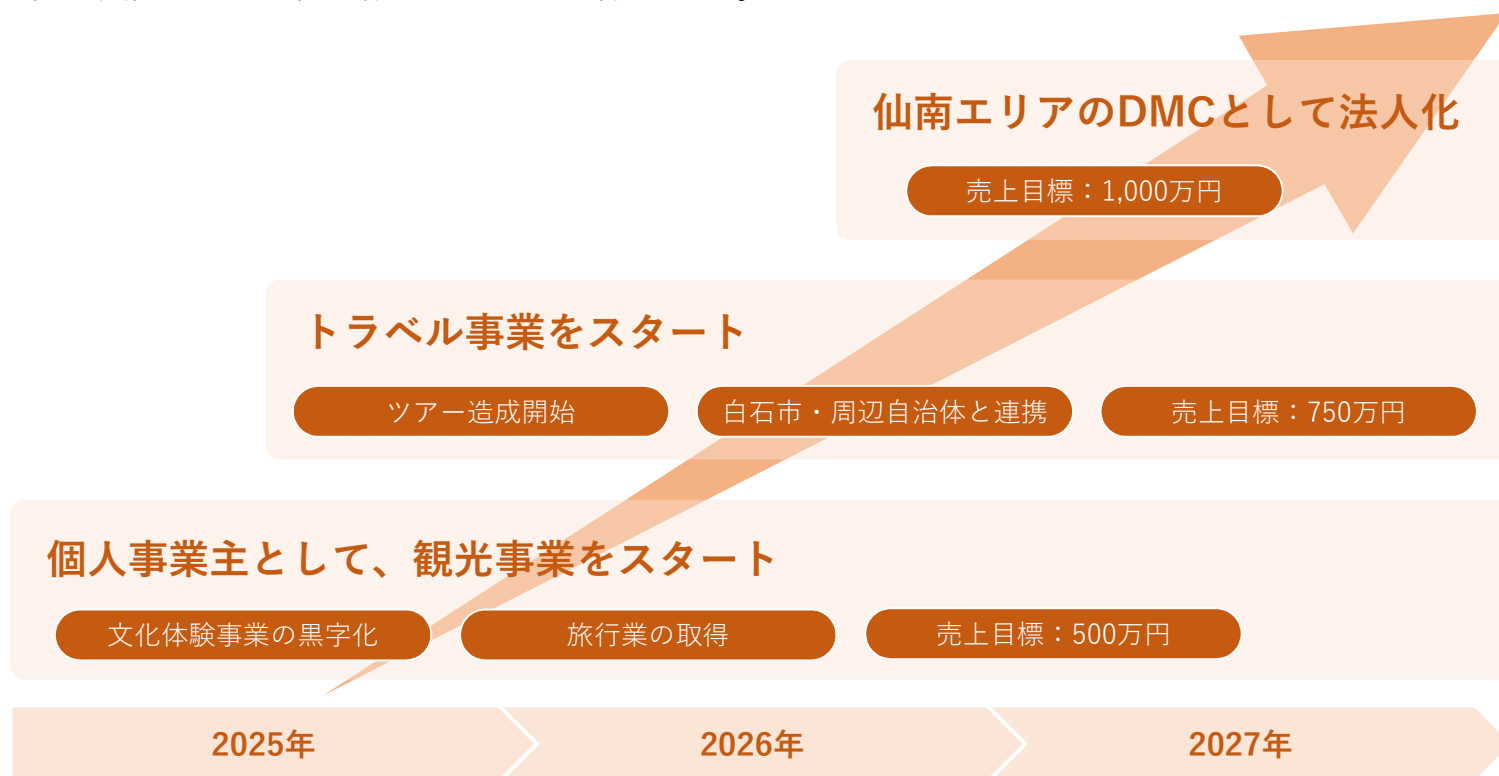
- Instagram、Xはともに**1,000人ほどのフォロワー**を持ち、「**あしがるさん**」として、**キャラクターを確立**させた。
- ラジオやテレビ、YouTubeなど多くのメディアで取り上げられることに成功。今年度は**全国放送で取り上げられることにも成功**。
- 河北新報、Kappo等の雑誌にも多数掲載。

地域の皆さんとの交流から
生まれたイベントや活動



- 白石城復旧プロジェクトとしてクラウドファンディングを実施し、**支援者総勢733名、支援金総額572万3千円**を集める。
- 城キャンプや城サウナ、城クリーンやオンラインツアーなど、白石城を活用したイベントを実施。また、傑山寺では伊達武将隊の片倉親子と協力し、ファンイベントを造成し、継続開催中。
- きちみ製麺、不忘印刷所と協力をし、白石温麺のオリジナル巻紙作成。白石PRツールとして活用した。

文化体験事業、トラベル事業、観光施設運営の3つの事業を展開する企業を創ることを目指します。



長期ビジョン

東北を代表する DMCへ

- 文化体験事業、トラベル事業、観光施設運営の3つの事業を展開
- 国内外からお客様を誘客できる企業に成長
- 売上5,000万円企業を目指す。

どうやっていくか

①文化体験事業

- Be a SAMURAIの提供
 - ✓ 白石市を拠点に置き、白石城での体験提供を実施（株式会社Wasshoi Labと連携）
 - ✓ 白石城への誘客を目的に宮城県内のイベントでもPR活動として体験提供

②トラベル事業

- 地域に特化したツアーの造成
 - ✓ テーマは伊達政宗公が作り上げた「伊達文化」
 - ✓ 衣・食・住を通して、「伊達の文化」を体感できるツアーを造成し、販売

③観光施設運営事業

- 観光案内や地域の体験予約などの機能を持った施設
 - ✓ 自身の夢でもあるゲストハウスのような形の宿泊兼飲食店を白石市内に作ります
 - ✓ その施設が観光客のHUBとして機能しつつも、市民の方が集まる場所としても確立させます

なぜやるのか

①地方への注目度が上がっていることを実感したから

- 観光庁の事業を通じて、観光庁や事業を運営する側の方と会話をする中で、国として都市部ではなく地方へ誘客することに注力していく流れがあると感じた

②宮城には独自の“伊達の文化”がある

- 甲冑体験を通して感じたのは、侍や武士の文化は宮城独自の文化であり、白石をはじめ、宮城県内にはその文化を感じられる場所やものが溢れている
- しかし、まだ活かしきれていない部分も多く、そこにこそチャンスがあると考えている

③原体験を通して自身の想いがあること

- 私自身が震災の影響で、地元である松島町に若い人がいなくなっている現状を見て、「このままでは地元がなくなってしまう」という恐怖感から「地域をなんとかしたい」と思い、観光の仕事を目指した。
- 体験提供など事業を通じて地域を知ること、魅力に気づき誇りに思う人を増やしていき、自分たちの作ったものが客観的に評価されれば自信につながると考える

体験紹介

【Be a SAMURAI】甲冑着付体験プラン

ここでしかできない甲冑体験をあなたに。

日本でも珍しい本格的な甲冑体験を提供しています。使用する甲冑は、職人が一つひとつ丁寧に作り込んだ高級な甲冑をご用意。中に着る服や足袋もご用意した本格的な体験です。着付けを行うのは、これまで2,600名以上の着付け経験のあるプロが行います。着せるだけでなく、甲冑や歴史についてもお客様とコミュニケーションをしながら体験提供いたします。ご希望の方はオプションでプロカメラマンによる撮影も行えます。

【体験内容】

- ・ 着物着付、甲冑着付、ポージング指導
- ・ 最大定員4名（※4名以上は要相談）
- ・ 撮影オプション

➤ 30カット：50,000円（税抜）、60カット：70,000円（税抜）、100カット：80,000円（税抜）



体験紹介

【Be a Samurai】映画撮影プラン

城というロケーションを活かした本格撮影体験

宮城県白石市にある木造復元の白石城。本物の城という最高のロケーションを使用し、時代劇や映画で見たあの場面を再現してみませんか。決められた台本に沿って演技をし、撮影した映像を納品させていただきます。家族や仲間など大人数で体験していただくとより一層迫力がある映像になります。

○体験内容

- ・ 最大定員9名（※大人7名、子ども2名）
- ・ 最小催行人数：4名（2～3名でも対応）
- ・ 着物着付、甲冑着付、演技ディレクション、撮影



体験紹介

お手軽甲冑着付体験（団体のお客様）

団体さま受け入れ可能！大人数での撮影は圧巻

ご用意している甲冑は大人用が2体、子ども用2体です。4名以上で実施したい場合、事前にご相談いただいて甲冑のご用意も可能ですので、お気軽にご相談ください(※)。

英語の対応が可能です。お友達、ご家族など大勢で白石観光の思い出に素敵な体験をしてみませんか。

※甲冑を用意する都合上、最大人数はご相談ください。

○体験内容

- 兜、胴、籠手、佩楯、脛当、刀、陣羽織を着用
- 写真撮影時の立ち振る舞いやポージングを指導
- 写真撮影補助



イベント企画・運営

東北の経営者団体を傑山寺で受入

傑山寺を会場に弊社の代表も所属する経営者団体「EO North Japan」のイベントを実施し、40名ほどの東北を代表する経営者の皆さまにご参加いただきました。私は繋ぎ役として受入のサポートを行いました。今回は「EO North Japan」の研修ツアーの一部として白石にお越しいただき、傑山寺では写経や読経、坐禅を体験していただきました。傑山寺の皆さまのおかげもあり、満足度の高いものになりました。



傑山寺にて伊達武将隊片倉小十郎親子のファン向けイベントを実施し、高評価をいただいています

傑山寺では、奥州・仙台おもてなし集団伊達武将隊の片倉小十郎親子をお招きし、ファン向けイベントをこれまで2回実施しました。このイベントの目的は、「定期的にお客様を呼ぶイベントを作り、白石を盛り上げたい」というものもで傑山寺の皆さま、小十郎親子のおふたり、そして私の3者の想いが一致し実現したものです。1回目は45名、2回目は12名の参加者が集まり、2回とも満足度の高いイベントとなりました。4月にもイベントを実施予定で、年4回の定期開催を予定しております。

